

パトリスティカ

— 教父研究 —

第 17 号

2013年

目次

巻頭言	出村 和彦	3
【アウグスティヌス・シンポジウム】		
永遠と時間		
— アウグスティヌス『告白録』第十一巻をめぐって —	加藤 信朗	7
【追考】		
アウグスティヌスの『告白録』における時間論の根源的な意味	荒井 洋一	20
【特定質問】		
『告白録』第一巻のいわゆる「時間論」を巡って	山田 庄太郎	42
アウグスティヌス『告白録』第十一巻における		
「創世記」解釈と時間	田内 千里	48
「イエスによってつくられた」と語ることは妥当か	佐藤 真基子	51
【論文】		
Audianus — 『告白』第九卷一〇章二五節における —	松村 康平	58
知解を求める讚美 — 『告白』一・一・一再論 —	岡崎 隆哲	89
神人的エネルギーの経験		
— 意志的聴従のアナロギアに即して —	谷 隆 一郎	109
トマス・アクイナスのキリスト論		
— 「肯定の哲学」の原点 —	山本 芳久	131

ディオニシオス・アレオバギテースのシンボル解釈とその原理

—聖書における若干の実例—……………リアナ・トルファシユ

ユリアヌスの「ギリシア人の宗教」とナジアンゾスのグレゴリオス

『ユリアヌス駁論』における「ことば」と「真の愛智」……………中西 恭子

シユジェールの光

—擬ディオニシオスとの類似と断絶について—……………坂田 奈々絵

教父研究会活動報告……………

編集後記……………

『パトリスティカ』既刊号目次……………

(1) 213 211 193 173 155

表紙デザイン 小川まさえ 甲骨文字「聖」